LEOPOLD

FC630MBT Series

60 keys （US ANSI Layout）Bluetooth
mini mechanical keyboard

日本語 取扱説明書

この度は、 LEOPOLD FC630MBT 英語配列モデルをお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用いただき前に、 必ず本書の内容をご一読、 ご確認いただますようお願い致します。
本紙に記載された内容は製品や OS のバージョンによって変更される場合がございます。
記載事項は正確を期すべく細心のチェックを行っていますが、 内容の正確性については保証致しかねます。
当社は予告なしに内容を変更する権利を有します。
また、 本紙内には付属しない製品の画像や用語が記載される可能性がございますが、
付属品については本紙やパッケージの付属品欄に記載がある物のみとなります。
他社登録商標 / 商標をはじめ、 本紙に記載されている会社名、 システム名、
品名は一般的に各社の登録商標または商標です。

www.leopold.co.kr
www.leopold.co.jp
Designed by LEOPOLD in KOREA

LEOPOLD

目次

1. 安全上のご注意 (必ずお守りください) ・・・ 2 ~ 3ページ
2. キーボードを使用する上でのご注意 ・・・ 4 ページ
3. 無線に関する注意事項 ・・・ 4 ページ
4.Bluetooth のペアリング / 接続に関する注意事項 ・・・ 5 ページ
5. 本製品の特徴 ・・・ 6 ページ
6. ご使用いただく前に ・・・ 6 ページ
7 . 製品内容 ・・・ 7 ページ
8. キーボードの接続方法 ・・・ 7~9 ページ
9. ペアリング情報の初期化 ・・・ 10 ページ
10. キーボードの省電力モードについて ・・・ 10 ページ
11.USB 有線モードへの切り替え ・・・ 10 ページ
12.LED インジケータの動作 ・・・ 11 ページ
13. キーの操作 / キーバインドについて ・・・ 12 ページ
14.DIP スイッチの設定 ・・・ 13 ページ
15. 製品仕様 ・・・ 14 ページ
16. 製品サポートについて ・・・ 14 ページ
17. 製品 FAQ について ・・・ 14 ページ
18. 保証規定について ・・・ 15 ページ

1. 安全上のご注意【必ずお守りください】

⚠ 危険	死亡または重傷を負う恐れが大きい内容です。
⚠ 警告	死亡または重傷を負う恐れがある内容です。
⚠ 注意	軽傷を負う事や物的損害が発生する恐れがある内容です。

⚠ 気を付けて頂きたい「注意喚起」の内容です
⃠ してはいけない「禁止」の内容です
❗ 必ず実行して頂く「強制」の内容です

● 免責事項
お客様または第三者がこの製品の誤使用や使用中に生じた故障、その他製品の不具合によって受けられた損害については、 法令上の賠償責任が認められる場合を除き、 当社は一切その責任を負いません。

1. 安全上のご注意【必ずお守りください】（続き）

⚠ 危険

- ・本製品を火の中、電子レンジ等に入れたり、加熱したりしないでください。
  破裂や発火の原因となります。
- ・本製品を直射日光の当たる場所や炎天下の車中、暖房器具の傍で使用・保管をしないで
  ください。破裂や、発火の原因となります。
- ・本製品の分解、改造を行わないでください。発熱、破裂、発火、火傷、感電の原因と
  なります。また、分解、改造の痕跡がある場合、保証期間内でも交換、修理対応を
  お断りさせて頂く事があります。
- ・各種端子をショートさせないでください。発熱、破裂、発火、火傷の原因となります。

⚠ 警告

- ・本製品に強い衝撃や圧力を与えないでください。与えてしまった場合は、すぐに取り外して
  全てのケーブル類を抜き、一旦使用をやめてください。そのまま使用を続けるとショートや
  発熱、感電等の原因となります。
- ・本製品の使用中に煙が出たり、異臭、異音、異常な発熱をした場合は、すぐにケーブル類を
  取り外して使用をおやめください。そのまま使用を続けるとショートや発熱、感電等の原因
  となります。
- ・水分や湿気の多い場所では本製品は使用しないでください。
- ・液体に本製品を入れたり、濡らしたりしないでください。
- ・濡れた手で本製品に触らないでください。
- ・小さなお子様の手の届く場所に本製品を設置、または放置しないでください。
- ・プラグやコネクタやその周辺にほこりが付着した場合は、乾いた布で拭き取ってください。
- ・ケーブルに負荷をかけたり、無理な力で巻いたりしないでください。
- ・製品やケーブルを加工したり、傷つけたりしないでください。
- ・各種コネクタやケーブルは根元までしっかりと差し込んでください。
- ・各種コネクタやケーブルを挿したまま持ち運ばないでください。

⚠ 注意

- ・静電気による破損を防ぐ為、本製品に触れる前に体の静電気を取り除いてください。
  本製品の破損、または接続機器のデータが消失する可能性があります。
- ・動作環境内でご使用ください。機能低下、発熱等の原因となります。
- ・以下のような場所で使用、設置をしないでください。感電や火災の原因となります。
  1. 強い磁界が発生するところ　　2. 火気の周辺や熱のこもるところ
  3. 漏電等を引き起こす、水や水場の近辺
- ・有機溶剤で本製品を拭かないでください。
- ・本製品を熱がこもる状態で使用しないでください。
- ・コネクタやケーブルは接続の方向を確認した上で差し込んでください。
- ・使用中は熱を持ちます、低温火傷の原因となりますので長時間触れないでください。
  ※異常な発熱をした場合はすぐに使用をやめてください。

2. キーボードを使用する上でのご注意

●健康に関するご注意

キーボードを長時間使用すると、身体に障害を生じる可能性があります。
長時間の使用は、手や腕、首、肩、背中、腰などに負担をかけます。
不快感、疲労感、痛み、しびれ、筋肉の硬直などの症状が生じた場合は、
直ちにキーボードの使用を中止し、十分な休息をとってください。
このような身体的な症状は、キーボードを使用していないときに起こる
場合があります。使用する際は、長時間の操作は避け、定期的に十分な
休息をとってください。

●安全に関するご注意

キーボードの落下事故を防ぐため、設置場所は平らな場所を選んでください。
キーボードは内部には電気回路と電子部品を搭載し、変圧装置を搭載した
精密機器です。飲み物や液体がかかったしまうなど理由で、異物などが内部
に入り込まないようにご注意ください。
万が一、液体物や異物が侵入した場合は、直ちにご使用を停止してください。

●分解しないでください

キーボードを勝手に分解、修理、改造しないでください。
感電したり、手を切ったりする恐れがあります。お客様による製品の分解や
修理、改造の痕跡が見られた場合、無償修保証期間中であっても無償修理の
対象外となり、カスタマーサービスを受けることはできません。
(※詳しくは当社ホームページの保証規定をご確認ください。)

3. 無線に関する注意事項

・本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が
回避可能となります。電波方式は GFSK 方式で、干渉距離は10m 。2.4GHz 帯は、
医療機器や、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線LAN 機器などでも使用されています。
- ● 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局※」が運用されていないか確認してください。
- ● 万一、本製品と「他の無線局※」との間に電波干渉が発生した際は、使用場所を
変更するか、本製品の使用を停止してください。

※「他の無線局」とは、 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで
使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を 要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

・本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、
工事設計認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要
ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。
・次の場所では、本製品を使用しないでください。
〇電子レンジ付近の磁場や静電気、電波障害が発生するところ
〇同じ周波数の電波を使用しているものの近く
・本製品は、工事設計認証を受けています。以下の事項をおこなうと法律で罰せられること
があります。
〇本製品を分解／改造や、本製品の認証ラベルを剥がすこと。

4.Bluetooth のペアリング / 接続に関する注意事項

・パソコンのOSバージョンアップや定期的なアップデート等の後に、OS側の仕様でペアリング情報が消去される場合があります。以前のペアリング情報を削除し、パソコンやタブレット等の再起動を行った後に、ペアリング作業を再度やり直してください。

・ 外付けのBluetooth受信機（USBドングル型）を使って、本製品とのペアリング/接続を行う際は、 USB2.0ポートへドングルを接続してください。USB3.0ポートへ接続すると、電波干渉が発生し、接続が不安定になる、接続できないなどの問題が発生する場合があります。

・接続先のパソコンと本製品の間に、遮蔽物、特に磁性体（鉄の机など）がある場合、接続が不安定になる(*1)、接続できないなどの問題が発生する場合があります。 接続機器と本製品の間に、できる限り遮蔽物は置かずに使用してください。また、電子レンジ付近の磁場や静電気、電波障害が発生するところや、同じ周波数の電波を使用しているものの近くでは、周囲の環境により、接続が不安定になる(*1)、接続できないなどの問題が発生する場合があります。

・接続先のパソコン等が、Wi-Fiの2.4GHz帯を利用している場合も、混線が発生して、接続が不安定になる(*1)、接続できないなどの問題が発生する場合があります。一旦接続機器のWi-FiをOFFにするか、 5 Ghz帯など他の周波数帯での接続に切り替えてください。

・Windowsパソコンの場合、再起動した際、使用可能だった本製品が突然動作しなくなったり、意図せずに接続がされたり、再接続できなくなったりする場合があります。その場合は、OS側で“Bluetoothの省電力設定”をOFFにしたり、 外付けのBluetooth受信機（USBドングル型）を使用している場合は、OS側の“高速スタートアップ”や“USBのセレクティブサスペンド”を無効にしてください。

・電波干渉が発生して接続が不安定(*1)な場合や、電池の残量が少なくなり動作が不安定な場合は、下記の方法をお試しください。

〇使用している外付けのBluetooth受信機（USBドングル型）の設定をOS側（または受信機の専用ソフト）で変更
〇USB接続の受信機（ドングル）自体を別のものに交換
〇他のBluetooth機器の使用一旦中止/一緒に使用しない
〇Wi-Fiを2.4Ghz 帯以外に切り替える
〇電池を新品に交換する
＊USB有線接続モードで同様の事象が発生しない場合は、上記のいずれかが原因です。

(*1) ・・・接続が不安定になった場合の事象例
・文字が入力され続けて止まらない
・入力の１文字目が入力されない
・一度しか押してないキーが何も押したようになる（有線接続では発生しない）
・入力遅延が入力大きい　etc...

5. 本製品の特徴

高品質のPBTダブルショットキーキャップ

Leopold FC630MBTは、1.5mm厚なPBTダブルショット(２色成形)キーキャップを採用。PBT樹脂はABSに比べて耐久性が高く、耐摩耗性に優れてた材質です。
PBT素材のキーキャップはソフトでしっかりとした打鍵感をもたらし、スイッチの持つタクタイル感などの特性を澱みなく伝えます。また、文字自体が樹脂でできているため、長期間の使用でも文字が薄れて消えてしまうことはありません。

Bluetooth 5.1とUSB Type-Cの無線・有線接続に対応

Leopold FC630MBTは、最新バージョンのBluetoothバージョン5.1によるワイヤレス接続と、USB-C(USB Type-C)による有線接続に対応しています。また、Bluetooth接続の場合、最大4台までのマルチペアリングにも対応しています。もし、Bluetooth非対応のホストパソコンと当キーボードをワイヤレス接続したい場合は、汎用のBluetooth受信機（USBドングル型）のご用意が別途必要です。

純正Cherry MX2Aスイッチ採用

Leopold FC630MBTは、ドイツCherry製 最新スイッチ「MX2Aスイッチ」を採用したメカニカルキーボードです。下記の打鍵感の異なるスイッチから自分に合ったスイッチを選ぶことができます。

・タクタイルタイプ（茶軸）　・クリックタイプ（青軸）
・リニアタイプ（黒軸、赤軸、シルバー軸）　・リニア静音タイプ（静音赤軸）

6. ご使用いただく前に

CHERRYスイッチに関して

各CHERRYスイッチの押下荷重特性には、±10～15gの交差があり、これらはスイッチメーカが仕様書で公表している数値です。また、打鍵音や触感にも個体差があります。これら個体差は、不良・不具合には該当しません。詳細は、保証規定をご参照ください。

推奨するホスト機の仕様について

USB有線接続もしくはBluetooth接続に対応したパソコン
対応OS : Windows 11 /Windows 10
*macOSでの動作はサポート対象外です。

OS側にハードウェアキーボードレイアウトの設定について

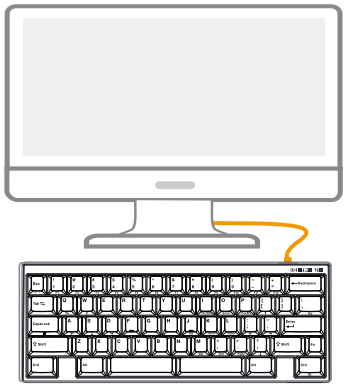
本製品は、英語US ANSI配列キーボードです。
現在までお使いだったキーボード（ノートパソコンをお使いの場合、パソコン内蔵されたキーボード）が日本語JIS配列キーボードをお使いの場合、OS側の設定変更が必要です。
事前に必ずご確認ください。(*弊社ホームページの "よくある質問" をご参照ください。)

7. 製品内容

・FC630MBT キーボード本体 ... 1台　　・USBケーブル （ USB-C→ USB-A ） ... 1本
・試供用単４乾電池... ２本（１セット）　・キーキャップ引き抜き工具 ... 1本
・アクセサリーキーキャップ一式
（1.5Uサイズ/R1 Fn *1個、1.5Uサイズ/R1 CapsLock *1個、1Uサイズ/R1 Ctrl *1個
1.75Uサイズ/R2 Windows *1個 、1.75Uサイズ/R2 Ctrlディンプル *1個　合計５個）
・FC630MBT　Quick Start Guide （韓国語、英語、中国語（繁体字、簡体字）... 1部

注意	ご使用の前に、内容物が全て揃っていることをご確認ください。 梱包には万全を期しておりますが、万が一不足品などがございましたら当社サポート窓口までご連絡ください。

8. キーボードの接続方法



＋有線接続する場合（USB有線接続モード）

1 付属のケーブルのUSBコネクタをキーボードのUSBポートに挿し込み、もう一端のUSBコネクタをパソコン側のUSBポートへ挿し込みます。

2 パソコンが自動的にキーボードを認識します。

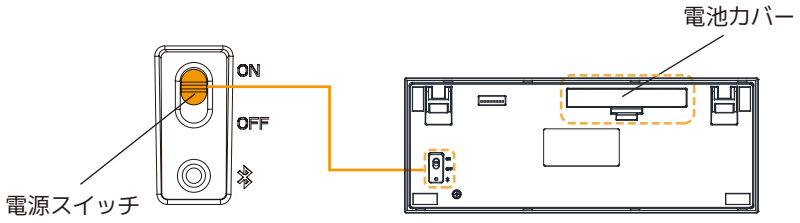
(*お使いパソコンの仕様によっては、認識までに最大5分程度かかる場合があります。)

＋ワイヤレス接続する場合（Bluetooth接続モード）

＊Windows11 / OS標準のBluetooth機能を使用した場合を例に説明します
＊エクスプローラーがダークモードの状態の画面を使用しています。
＊ペアリングボタンを押すために、細い工具が必要です。事前にご用意ください。
細い工具の例：爪楊枝、スマホのSIMスロットピン、安全ピン、小さめのゼムクリップなど

1 キーボードの準備をする **＊これはキーボード側の操作です**

本体背面の電池カバーを開け、単4形乾電池2本を入れます。
本体背面の電源スイッチをONにします。



2 "設定"の画面を表示する **＊これはパソコン（OS)側の操作です**

操作方法1：スタートメニューから起動する
A. "スタート" ボタンをクリックして、スタートパネルを表示します
B.スタートパネルにピン留めされた "設定" アイコンをクリックし "設定" 画面を開きます。

操作方法 2:システムメニューから起動する
A. "スタート"ボタンの右横の検索窓に"設定"と入力します。
B.表示されたシステムメニューから "設定" を選択します。

8. キーボードの接続方法　（続き）

3 "Bluetoothとデバイス"の画面を表示する。 ＊これはパソコン（OS)側の操作です

"設定"画面の左側にあるメニューから、" Bluetoothとデバイス"をクリックします。
"Bluetoothとデバイス"の画面で、"Bluetooth"が"オン"になっていることを確認します。
"オフ"になっている場合は、"オン"にします。

4 " デバイスを追加する"の画面を表示し、パソコン側のペアリングの準備をする

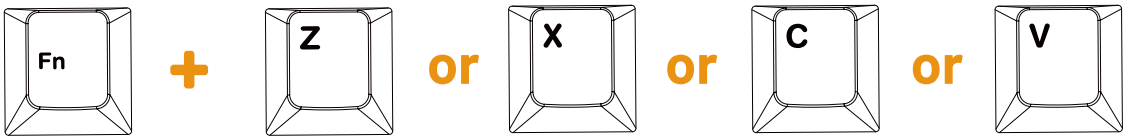
＊これはパソコン（OS)側の操作です

"Bluetoothとデバイス"の画面上部の　"デバイスの追加"大ボタン、もしくは
中のデバイスの横に表示された"デバイスの追加"中ボタンをクリックします。

5 キーボードのデバイスチャンネルを選択し、ペアリングスタンバイ状態にする

＊これらはキーボード側の操作です

Fnキーと Z、X、C、V いずれかのキーを一緒に２秒程度長押しし、ペアリングしたい
デバイスチャンネルを選択します。(*工場出荷時は、チャンネル1が選択されています。)



デバイス
チャンネル１
【デバイス1】

デバイス
チャンネル２
【デバイス2】

デバイス
チャンネル３
【デバイス3】

デバイス
チャンネル４
【デバイス4】

いずれかのチャンネルを選択すると、A ✱ 右横のLEDインジケータが青色で
0.5秒間隔で２度点滅し、消灯します。

次に、隣接するペアリングボタンを細い工具などで押します。
ペアリングスタンバイ状態になると、A ✱ 右横のインジケータが青色で、
0.25秒間隔で素早く点滅し続けます。(*接続が完了するまで、最大３分間点滅します。)

8. キーボードの接続方法　（続き）

6 ”デバイスを追加する”の画面で、”FC630MBT”を選択する ＊これはパソコン（OS)側の操作です

”デバイスを追加する”の画面に、”FC630MBT”が表示されます。
”FC630MBT”の表示をクリックし選択します。
(*パソコンがデバイス情報を読み取り終わるまで”キーボード”と表示される場合があります。)

7 PINコードを入力し、ペアリング→接続する ＊これはパソコン（OS)側の操作です

”FC630MBT”の表示をクリックすると、下に数字のPINコードが表示されます。
表示の通り、PINをFC630MBT本体のキーで入力し、Enterキーを押してください。

8 接続の完了 ＊これはパソコン（OS)側の操作です

接続が完了すると、”デバイスの準備が整いました! ”と表示され、”FC630MBT”の下の表示が”接続済み” に変わります。”完了”ボタンを押して、表示を閉じます。
FC630MBTは A 右横のLEDインジケータが、点滅→3秒程度点灯→消灯します。

9. ペアリング情報の初期化

Fn+Tab の同時押し操作により、 キーボードの各デバイスチャンネルに設定した
ペアリング情報を初期化することができます。 (*11 ページも参照)

を長押し → LED2 が赤色で 5 秒間点灯 → 消灯

注意

キーボード側のペアリング情報の初期化は、 OS （パソコン） 側のペアリング情報とは
連動しません。 OS 側でもペアリング情報の削除を必ず行ってください。

10. キーボードの省電力モードについて

電力消費を抑えるため、本キーボード自体にも省電力モード（スリープモード）機能を
搭載しています。Bluetooth接続で30分以上キーボードを操作しない状態が続くと、
自動で省電力モードに入ります。
キーボードを省電力モードから復帰するのは、いずれかのキーを 5 回以上推してください。
キーボードが省電力モードから復帰（LEDインジケータ等は点灯しているetc..)しても、
パソコンとの接続が復帰しない場合は、OSやホストPCの省電力設定等が原因の可能性が
高いです。下記のOSやホストPCの設定をご確認ください。また、接続先のホストPCの
サポートページ等をご確認ください。

＜確認事項＞

1. デバイスマネージャーから、Bluetoothデバイスドライバーのプロパティの
   "電力の節約のために、コンピューターでこのデバイスの電源をオフにできるようにする"
   をOFFにする
2. 高速スタートアップを無効にする
3. USBセレクティブサスペンドを無効にする
4. マザーボードのUEFIやBIOSから FASTBOOT（高速ブート）の機能をOFFにする

注意

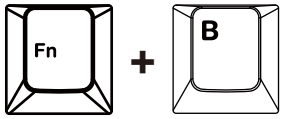
- これらの機能は、 OS やパソコン本体、 マザーボードの機能です。
  全てのホスト PC に当てはまる設定ではありません。
- 各パソコンメーカー毎に仕様が異なりますので、 表示されない設定がある、 表示名が
  上記説明と異なるなどの場合があります。
- 上記設定は、 必ず事象を解決することをお約束するものではありません。
- 特定のホスト PC で発生する場合は、 そのホスト PC の特性になるため、 弊社では
  問題解決ができません。 ホスト PC の製造元にご確認ください。

Bluetooth 接続時の注意

① 工場出荷時は、 デバイスチャンネル 1 が選択されています。
② FC630MBT とパソコンを USB 接続し、 パソコンから電源供給を行えば、
乾電池なしでも Bluetooth 機能を使用できます。※本体背面の電源スイッチは ON にします。
③ 電源スイッチを ON 状態で、 USB 有線モードで接続しているとき、 USB ケーブルを
外すと、 自動的にデバイスチャンネル 1 に接続されます。

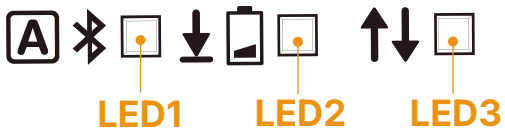
11.USB 有線モードへの切り替え

Fn+B の同時押し操作により、 Bluetooth 接続モードから USB 有線モードへ切り替えが
可能です。 (*11 ページも参照)



を 2 秒長押し → LED1 が青色で 0.5 秒間隔で 2 度点滅 → 消灯

12.LED インジケータの動作



USB有線接続モード時の　LEDインジケータ動作

USB有線モード接続への切り替え時(Fn+B長押し)	LED位置 : LED1 点灯/点滅色 : 青 動作: 0.5秒間隔で2度点滅→消灯	
OSのCapsLock機能がON状態の時*1	LED位置 : LED1 点灯/点滅色 : 緑 動作: 点灯	
OSのScrollLock機能がON状態の時*1	LED位置 : LED2 点灯/点滅色 : 緑 動作: 点灯	
Fn+Q機能(ESCと`の反転)がON状態の時*1	LED位置 : LED3 点灯/点滅色 : 赤 動作: 点灯	

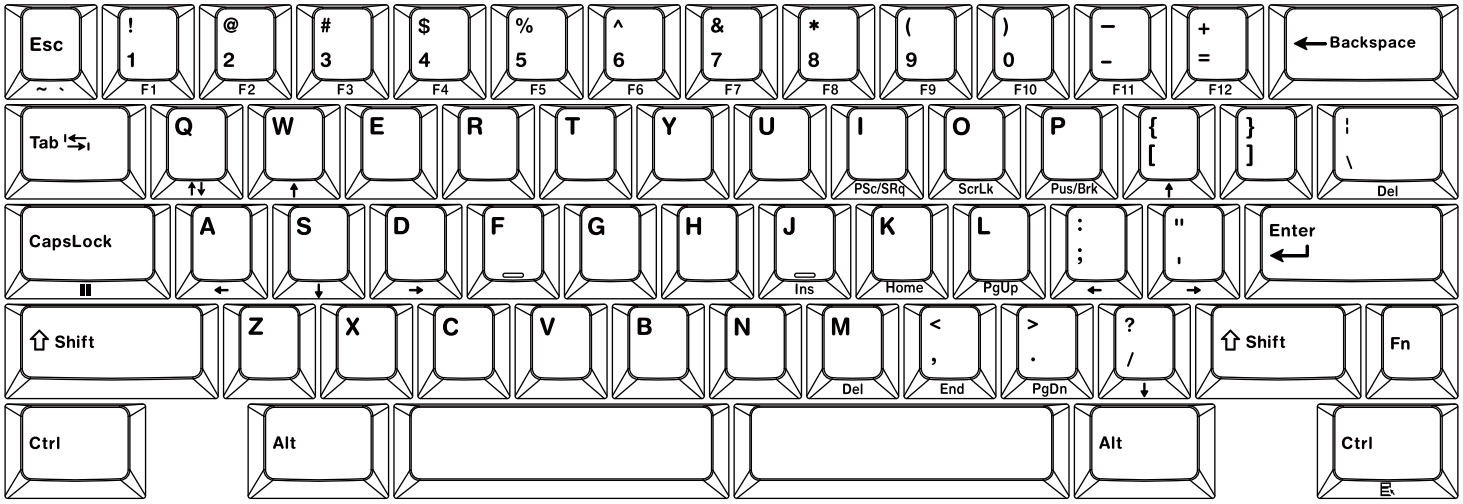
*1••• USB有線接続モードの時のみ。Bluetoothモードでは点灯しません。

Bluetoothモード時の　LEDインジケータ動作

ペアリング待機状態	LED位置 : LED1 点灯/点滅色 : 青 動作: 0.25秒間隔 で点滅 (*ペアリング→接続が確立されない時は3分で消灯)	
デバイスチャンネルの選択(Fn+Z~Vのいずれかを2秒長押し)	LED位置 : LED1 点灯/点滅色 : 青 動作: 0.5秒間隔で2度点滅→消灯	
ペアリング→接続完了時	LED位置 : LED1 点灯/点滅色 : 青 動作: 点滅が止まり、3秒点灯後消灯	
ペアリングの未完了/失敗	LED位置 : LED1 点灯/点滅色 : 青 動作: 1秒程度点灯→消灯	
キーボード側のペアリング情報を初期化する(*Fn+Tab長押し)	LED位置 : LED2 点灯/点滅色 : 赤 動作: 5秒間点灯→消灯	
乾電池の残量が少ない時(*20%以下)	LED位置 : LED2 点灯/点滅色 : 赤 動作:0.5秒間隔で4回以上点滅	

13. キーの操作 / キーバインドについて

■通常時（DIPスイッチ全てOFF）の配列図



ESC キー位置の操作

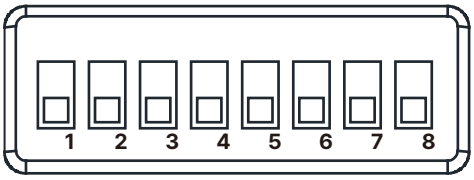
キーの操作	動作(通常時)	Fn+Q機能 (ESCと`の反転) がON状態の時
ESC	ESC	` (バッククオート/ BackQuote)
Fn + ESC	` (バッククオート/ BackQuote)	ESC
Shift + ESC	~ (チルダ/tilde)	~ (チルダ/tilde)

Fn+ キー (*Fn キーと同時押し)　の操作

Fn + 1! ～=+	F1 ～ F12
Fn + W	上矢印 (↑)
Fn + A	左矢印 (←)
Fn + S	下矢印 (↓)
Fn + D	右矢印 (→)
Fn + I	PrintScreen/SysRq(PSc/SRq)
Fn + O	ScreenLock(SCrLk)
Fn + P	Pause/Break(Pus/Brk)
Fn + [{	上矢印 (↑)
Fn + ;:	左矢印 (←)
Fn + /?	下矢印 (↓)
Fn + '"	右矢印 (→)
Fn+＼|	Delete(Del)
Fn+CapsLock	左 Windows(⊞)

Fn+J	Insert(Ins)
Fn+K	Home
Fn+L	PageUp(PgUp)
Fn+M	Delete(Del)
Fn+,<	End
Fn+.>	PageDown(PgDn)
Fn+ 右 Ctrl	Menu/ アプリケーション ( )

14.DIP スイッチの設定



キーボード本体背面に設置されたDIPスイッチのON/OFFで、各スイッチに割り当てられた機能の有効/無効を切替可能です。
工場出荷時は全てOFFです。 (*スイッチが下がった状態)

DIPスイッチを操作する際は、下記の手順をお守りください。

1. (乾電池駆動時)　背面の電源スイッチをOFFにしてください
   (USB電源駆動時) USBケーブルをキーボードから抜いてください。
2. 爪楊枝など、先の細いものを使って、ONにしたいスイッチを引き上げてください。
3. スイッチの設定を行なった後に、パソコンに接続してください。

DIP 番号	対象のキー位置 / キー操作	OFF 時の動作	ON 時の動作
スイッチ 1 番	左 Ctrl CapsLock	左 Ctrl CapsLock	CapsLock 左 Ctrl
スイッチ 2 番	数字キー (1!～=+ キー) Fn+ 数字キー (1!～=+ キー)	数字キー (1!～=+ キー) F1～F12	F1～F12 数字キー (1!～=+ キー)
スイッチ 3 番	CapsLock Fn + CapsLock	CapsLock 左 Windows	左 Windows CapsLock
スイッチ 4 番	| Fn + |	| Delete	Delete |
スイッチ 5 番	右 Ctrl Fn	右 Ctrl Fn	Fn 右 Ctrl
スイッチ 6 番	左 Ctrl Fn	左 Ctrl Fn	Fn 左 Ctrl
スイッチ 7 番	左 スペース Fn	左 スペース Fn	Fn 左 スペース
スイッチ 8 番	右スペース Fn	右スペース Fn	Fn 右スペース

注意

・スイッチ1番～5番は、同時に使用することができます。
・スイッチ５番～8番は、同時に2つ以上使用する場合は、番号が若いスイッチの設定が優先されます。
(例1) スイッチ５番～8番を全てONにしたとき　→　スイッチ5番が優先される
(例2) スイッチ6番と8番をONにしたとき　→　スイッチ6番が優先される
・スイッチ1番、3番、6番のうち２つ以上を同時にONIにした際は、下記のように動作します。

＜1番と3番がON＞

対象のキー位置 / キー操作	動作
左 Ctrl	左 Windows
CapsLock	左 Ctrl
Fn + CapsLock	CapsLock

＜1番と6番がON＞

対象のキー位置 / キー操作	動作
左 Ctrl	CapsLock
CapsLock	Fn
Fn	左 Ctrl
Fn + 左 Ctrl	左 Windows

＜1番、3番、6番が全てON＞

対象のキー位置	動作
左 Ctrl	左 Windows
CapsLock	Fn
Fn	左 Ctrl

15. 製品仕様

モデル名	LEOPOLD　FC630MBT
キー配列	US ANSI配列
キー数	60キー
キーキャップ仕様	PBT 2 色成形（ダブルショット）
搭載キースイッチ	CHEERY製　MX2Aスイッチ
キーピッチ	約19mm
キースイッチホットスワップ	非対応（*基板実装済）
Bluetooth規格	Bluetooth5.1 Class2
Bluetooth対応プロファイル	HID
通信方式	GFSK
電波周波数	2.4GHz
動作可能距離	10m(Bluetooth接続時・遮蔽物なき事)
USBポートタイプ	USB-C
電源	USBバスパワー [USB接続/Bluetooth接続] アルカリ単4電池 2 本 [Bluetooth接続]
連続使用時間	約300時間（*1日5時間使用で約３０日間）
キーロールオーバー	6+1キー
対応OS	Windows11、Windows10 (*その他OSは動作保証なし)
動作環境	10°C～45°C
本体寸法	298mm x 114mm x27～38mm(*キーキャップ含む)
本体重量	約690g(*電池/ケーブルは含まない)

16. 製品サポートについて

製品に関するご質問や修理の依頼のお問い合わせは、当社ホームページのサポート専用問い合わせフォームより承っております。（※お電話での対応は行っておりません）
お問合せ頂く前に、当社ホームページのFAQや取扱説明書を予めご確認ください。

■サポート専用問い合わせフォーム
トップページ　>　カスタマーサポート　>　修理のご依頼
https://leopold.co.jp/customer-support/repair-request/

17. 製品 FAQ について

当社ホームページに、製品に関する質問や使い方などの、"よくある質問"を記載したFAQページを用意しております。

■よくある質問ページURL
トップページ　>　カスタマーサポート　>　よくある質問
https://leopold.co.jp/customer-support/faqlist/

18. 保証規定について

製品の保証規定に関しては、製品箱に同封の製品保証書および当社ホームページの保証規定記載ページをご確認ください。

■サポート専用問い合わせフォーム
トップページ　>　カスタマーサポート　>　保証規定
https://leopold.co.jp/customer-support/warranty-policy/

LEOPOLD
キーボード
日本国内販売元

レオポルド
LEOPOLD 株式会社
https://www.leopold.co.jp